

和歌山縣報

第四十八號

大正二年一月十八日

○縣令

○和歌山縣令第三號

明治二十八年五月縣令第十七號消防組設置區域中東牟婁郡ノ部下里村大字下里ノ次ニ左ノ一欄ヲ追加ス

大正二年一月十八日

和歌山縣知事 川村竹治

市町村名

區域

下里村大字浦神

大字浦上一圓

○和歌山縣令第四號

明治四十三年和歌山縣令第二十號水力使用規則第一條中「關係地元町村役場及郡市役所ヲ經由」トアルヲ「直接當廳ニ」ト改ム

大正二年一月十八日

和歌山縣知事 川村竹治

○告示

○和歌山縣告示第十六號

○和歌山縣告示第十八號

左記ノ通定置漁業ヲ免許シ免許漁業原簿ニ登録ス

大正二年一月十八日

和歌山縣知事 川村竹治

年月日	免許番號	漁業種類及名	漁場ノ位置	漁獲物種類	漁業時期	漁業權存續期間	條件又ハ制限	漁業權者代表者
-----	------	--------	-------	-------	------	---------	--------	---------

大正二年一月十一日	一一九四	帆船類 漁業類 鮎類 鮎類	和歌山縣那賀郡東野上村大字勳木字 野上村大字勳木字 樹在家ト同村同大 字字瀬上トニ跨ル 貴志川筋	鮎	自一月九日至十一月十日	五箇年	一木石駝ヲ以テ河水ヲ堰立ツヘカラス 一舟筏ノ通航上支障トナラサル様設備スヘシ 一河川流幅五分ノ一以上ノ魚道ヲ開通スヘシ 一輸建設ニ當リ橋脚ヲ利用スヘカラス一漁期終了後一週間以内ニ建設物ヲ撤去スヘシ	那賀郡東野上村 大字勳木 増井 萬助
-----------	------	------------------------	--	---	-------------	-----	---	--------------------------

○和歌山縣告示第十九號

左記ノ通定置漁業ヲ免許シ免許漁業原簿ニ登録ス

大正二年一月十八日

和歌山縣知事 川村竹治

年月日	免許番號	漁業種類及名	漁場ノ位置	漁獲物種類	漁業時期	漁業權存續期間	條件又ハ制限	漁業權者代表者
-----	------	--------	-------	-------	------	---------	--------	---------

左記ノ通定置漁業ヲ免許シ免許漁業原簿ニ登録ス

大正二年一月十八日

和歌山縣知事 川村竹治

年月日	免許	免詐番號	漁業種類及名	漁場ノ位置	漁獲物種類	漁業存続期間	條件又ハ制限	漁業權者代表者
大正二年一月十一日		一一九三	鮎業 鮎業 鮎業	和歌山縣那賀郡猿川村大字今西字浦ノ上ト同村同大字志川筋	鮎	自九月一日起至十一月十五日止 五年	木石類ヲ以テ河水ヲ堰立ツヘカラス 舟筏ノ通航上支障トナラサル様設備スヘシ 一 河川流幅ノ五分ノ一以上ノ魚道ヲ開通スヘシ 一 漁期終了一週間以内ニ建設物ヲ撤去スヘシ	那賀郡猿川村大字今西 塚田 常楠

○和歌山縣告示第二十二號

大正二年一月十五日海草郡有功村大字六十谷ニ耕地整理組合設立ノ件認可セリ

大正二年一月十八日 和歌山縣知事 川村竹治

○和歌山縣告示第二十三號

左記ノ者頭書ノ番號ヲ以テ本日和歌山縣產婆名簿ニ登録ス

大正二年一月十八日 和歌山縣知事 川村竹治

有田郡田栖川村大字田十三番地

和歌山縣平民

第七八四號

極原シナ

明治二十六年一月生

○和歌山縣告示第二十四號

海軍省水路部ニ於テ本月下旬ヨリ三月下旬ニ至ル間左記土地ノ磁氣測量ヲ爲スヘキ旨通知アリタ

大正二年一月十八日

和歌山縣知事 川村竹治

本宮 田邊 日方

○通牒照會

○通牒

○勸第四七六號ノ一

大正二年一月十八日

内務部長

郡市長殿

町村役場御中

朝鮮總督府ニ於テハ客年十二月十七日同府令第四十三號ヲ以テ内地、臺灣、樺太、關東州及外國ヨリ移入及輸入スヘキ果樹及櫻樹ノ取締ヲ實施スルコト、相成今回左記寫ノ通同府政務總監ヨリ通牒アリタル趣其ノ筋ヨリ移牒ノ次第有之候付今後果樹及櫻樹並是等ノ枝幹及根ヲ同地へ移出スル場合ハ本縣立農事試驗場ニ於テ有効ナル消每ヲ施シタル證明書ノ下付ヲ受ケテ之ヲ現品ニ付スル

カ若ハ二月十五日ヨリ四月十五日迄ノ期間ニ於テ是等植物類ヲ移出候機一般當業者へ周知セシメ
ラレ度

果樹及櫻樹移入禁止ノ件

十二月十七日日本府令第四十三號ヲ以テ栽植又ハ接木用ノ果樹及櫻樹並其ノ枝、幹及根ハ内地、臺灣
樺太、關東州又ハ外國ノ官公署ニ於テ有効ナル消毒ヲ施シタル證明アルモノ及毎年二月十五日ヨ
リ四月十五日迄ノ間朝鮮ニ於ケル輸入又ハ移入地ノ稅關又ハ稅關支署ニ於テ檢査消毒ヲ經タルモ
ノノ外總テ其ノ輪移入ヲ禁止スルコト、相成候就テハ内地ノ苗木商人等ニシテ前記植物ヲ朝鮮ニ
移入セムトスルモノハ其ノ有効ナル消毒済ナルコトノ官公署ノ證明アルモノヲ除ク外二月十五日
ヨリ四月十五日迄ノ期間以外ニハ移入難相成又右府令ハ本府公文式ニ據リ本府官報ノ朝鮮各官廳
へ到達シタル翌日ヨリ起算シ滿七日ヲ經テ施行スルモノニ有之候間此際夫々各當業者へ周知方各
府縣へ御移牒相成度此段及依頼候也

○勸第八七三號

大正二年一月十八日

郡市長殿

町村役場御中

内務部長

朝鮮、臺灣、關東州、樺太及北海道、琉球、小笠原島ニ於ケル製產品其ノ他拓殖ノ狀勢ヲ普ク内地ニ
紹介シ殖産興業ノ獎勵ニ資シ國勢ノ進運ヲ記念スル目的ヲ以テ來ル四月十五日ヨリ六十日間大阪
市ニ於テ拓殖博覽會開催ニ付參考品トシテ各殖民地ニ關係アル精選品出品勸誘方依頼越候條御部
内當業者ニ出品スヘキ候御勸誘相成度

追テ規則書必要ノ向ハ直接同會事務所ニ御申出相成度

○ 辭 令

○大正二年一月十五日

和歌山縣雇ヲ命ス

月俸拾貳圓ヲ給ス

内務部土木課勤務ヲ命ス

○大正二年一月十六日

(各 通)

大正二年臨時縣會議事ニ參與ヲ命ス

任和歌山縣有田郡技手

給月俸貳圓

任和歌山縣有田郡書記

給月俸拾貳圓

市立和歌山實科高等女學校教諭ニ任ス

十級俸ヲ給ス

守山芳太郎

事務官 相良 步

事務官補 五十嵐 吉三

技師 村山喜一郎

屬 村田嘉太郎

朝倉金彦

山下美里

池上はる

有田	1	有田	1	有田
日高	1	日高	1	日高
西半葉	1	西半葉	1	西半葉
東半葉	5	東半葉	1	東半葉
計	22	計	1	計

○慈惠救濟

○恩賜濟生會 和歌山市内救療狀況

(第七五回)

救療月日及場所 大正二年一月十日道場町海善寺
 救療當務者 醫師石井伊三郎藥劑師荻原岩雄看護婦平良こらゑ
 患者數 舊患者男五女八名新患者男〇女四名計男五女十二名
 新患者病名別 營養不良感胃女一名脱肛女一名肺結核女一名ヒステリー？女一名

(第七六回)

救療月日及場所 大正二年一月十二日道場町海善寺
 救療當務者 醫師山崎熊彦藥劑師加藤庄三郎看護婦小倉操
 患者數 舊患者男三女十二名新患者男〇女二名計男三女十四名
 新患者病名別 急性眼臉結膜炎女一名外陰部潰瘍女一名

(第七七回)

救療月日及場所 大正二年一月十四日道場町海善寺

救療當務者

醫師福芳之助藥劑師吉山豊次郎看護婦土橋ユキエ

患者數

舊患者男五名新患者男一名計男五名

新患者病名別

肋膜炎女一名

○觀象

大正二年自一月十三日至一月十五日氣象

(和歌山地方測候所觀測)

種目	一月十三日		一月十四日		一月十五日	
	前年	本年	前年	本年	前年	本年
平均氣壓	七六五綫五	七六五綫八	七六四綫六	七六八綫一	七六二綫一	七六九綫九
平均氣溫	四度四	二度四	三度九	二度四	四度九	二度一
最高氣溫	八度〇	六度四	八度四	六度四	八度二	八度八
最低氣溫	冰点下〇度二	〇度五	一度八	〇度〇	二度〇	冰点下二度四
最多風向	西北西	北西	北西	北西	西	北西
平均風力	五米四	四米四	一米三	三米二	五米七	二米九
天氣	晴	晴	中時微雪	晴	曇	晴
降水量		〇綫〇	〇綫一			
記事雜象	曉間結霜	夕刻微雪	曉間結霜朝間微雪			曉間結霜

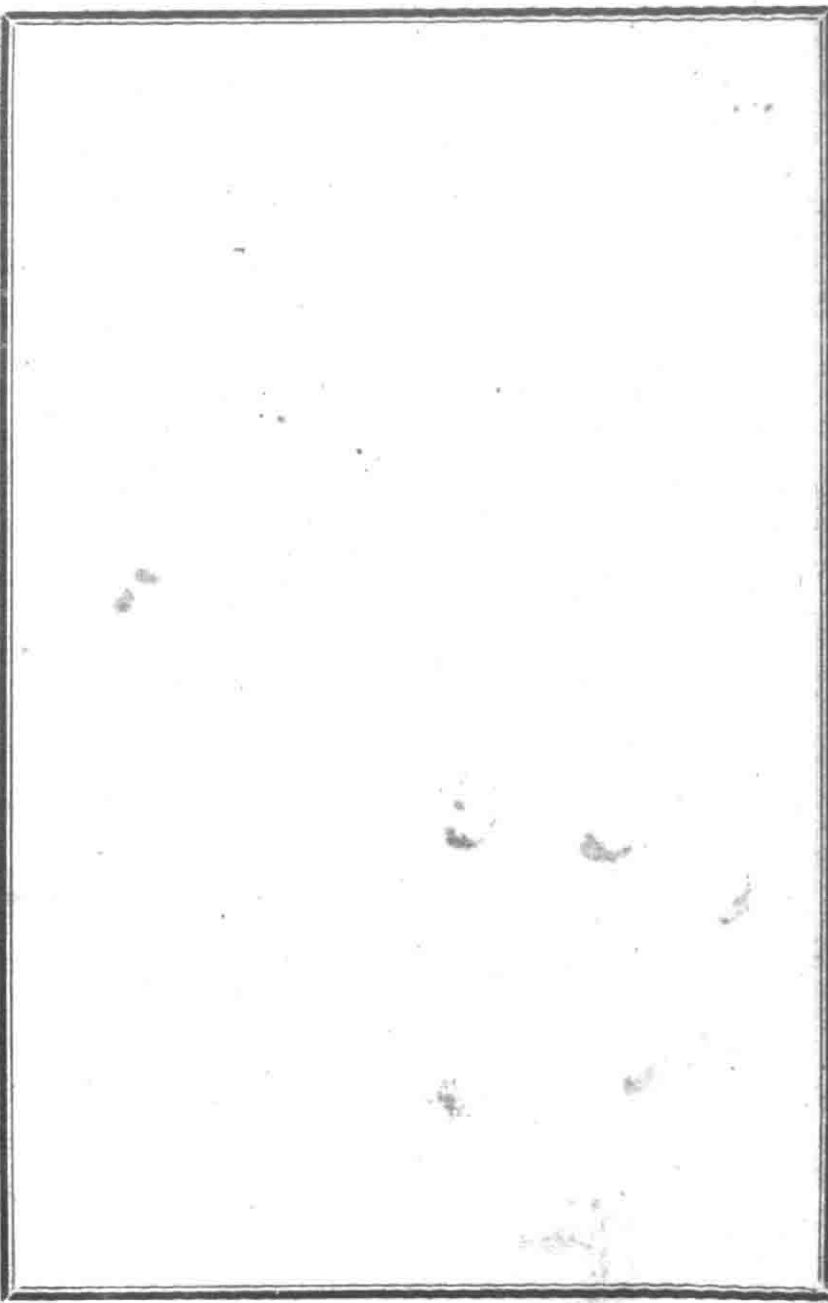
和歌山縣報

第四八號

大正二年一月十八日

(第三號郵政特准掛號)

一頁



大正二年一月十七日印刷
大正二年一月十八日發行
每月三日大日
日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日發行

和歌山縣知事官房

和歌山市北條町一丁目
印刷所 活版部
七